

第103号
平成21年
4月13日

すまいるたうん



汐入

発行元
東京新聞
南千住東口専売所
TEL 5850-3699
発行責任者
鬼塚 佳代子
TEL 090-2657-0300

衣類の総合病院

今井クリーニング



「素材に優しい手仕上げです」

昭和28年から町の洗濯屋さんとして活躍している今井クリーニングは、専門のクリーニング士の仕上げの店です。

2代目今井健二さんと奥様の和子さん、3代目努さん・均さんと親子4人で営んでいます。

「技術と信頼」

大切な衣服を安心して預けられるパートナーであるクリーニング店を探すのは病院探しと似ています。クリーニング店は安い・近い・早いと利便性のある取次店が増え、じっくり症状を聞いて衣類を回復させる自家洗いの専門店が減少しています。

「常に勉強です」

今井クリーニングでは日々多様化する繊維・加工技術に伴い、常に新しいクリーニング処理技術の研究開発と知識の習得をしています。クリーニングトラブルに見舞われるリスクが高いのがこの業界ですが、知識と長年の経験をもとにした和子さんは、受付でお客様と共に繊維や衣服の特徴、現状汚れの

度合など確認してトラブルを未然に防いでいます。

例えば、合成皮革で出来たコートや、伸縮性のあるストレッチ製品やスポーツウェアなどに使用されているポリウレタン

素材は製造されてから通常2年から3年の寿命です。ポリウレタン素材は、ズボンの表面からポツポツと白く繊維状のものが出た・ジャケットの表面が剥がれ、カスが落ちる・コートの表面がヒビ割れる・ジャケットの表面がベタベタする等の「経時劣化」を起こし、クリーニング処理により元々劣化が進んでいた状態が表面化することもあります。素材の状態を見て、クリーニングをしない方が良い場合もあります。また、一つのしみをとることで、衣類全体の風合いを損ねることもある為「風合いを重視したいか」「汚れ落ちを重視したいか」など、お客様の要望とクリーニング後の考えられるリスクをお客様に説明して確認しています。確認後は衣類は洗い場へ、ご主人や息子さん3人の手に渡り素材や汚れを再度細かなチェックをして、気がついた細かな染みもきちんと前処理しています。品物の特徴やお客様のご要望に合わせて、「ドライクリーニング」「ランドリー（水洗い）」「ウェットクリーニング」と工程を分けて丁寧に仕上げます。

「何も匂いがしません」

短時間仕上げで乾燥に時間をかけず、乾燥不十分のまますぐにビニールを衣類にかけてしまうとクリーニングの溶剤が発散せずに残留し匂いが残ります。今井クリーニングでは完全に乾燥し匂いが無くなるまでビニールをかけません。

「今いるお客様を大切にしたい」

門前仲町から宅急便で洗濯物を送り電車に乗って受け取りに来る方や、鳥越神社や駒形、千住曙町からクリーニングを依頼してくる方もいます。コミュニティバス「さくら」に乗って毎週来店されるお客様もいます。

安心、誠実な今井クリーニング、大切な衣類の総合病院として、お気軽にご相談下さい。



◆今井クリーニング◆

荒川区南千住8-4-5-112

べるぽーと汐入西館

荒川区コミュニティバス「汐入さくら」

「汐入公園」「はなみずき保育園」下車

TEL (3807) 9647

定休日 水曜

平日 AM9時～PM8時

土日 AM10時～PM8時